

こられないので、日数の拡充を望む。

◆人材マネジメント戦略とは？

**問** 新聞報道にあった「人材マネジメント戦略」とはどのようなものか。

**答** 自らの意思で係長職に昇任できるように係長試験制度を設け、その前提として係長代理職を新設する。意欲と能力のある人材がマネージャー層の入口である係長職に昇任できる仕組みとしたい。

また技術職の職員が知見や能力を特定の専門分野において発揮できるスペシャリストとして昇任できる「複線型人事制度」を新設する。

(市長・総務人事課)

◆ゼロカーボンシティへの具体的ななみちすじ

**問** 市は「ゼロカーボンシティ」を宣言した。宣言したからには地球温暖化対策実行計画をやり続



脱炭素に貢献できるか、メガソーラー

ける覚悟が必要だ。同計画のハードルは高いが覚悟のほどはどうか。

**答** ゼロカーボンに向けては再生可能エネルギーの活用は不可欠で、国の制度を使い家庭や事業所への太陽光パネル設置や蓄電池導入補助制度を創設し、また公共施設の徹底した省エネ化を図っていく。これらの施策を実行に移すため、地球温暖化対策を包括する専門部署として「ゼロカーボンGX推進プロジェクト」を立ち上げ庁内を挙げて全力で取り組んでいく。

(市長・生活環境課)



市内企業が開発した画期的な有機米除草機

◆有機野菜を給食に

**問** 有機野菜を給食に取り入れることについて、

昨年の古畑秀夫議員の代表質問に対し、研究を進めるという市長答弁があったが、その後の進捗状況はどうか。

**答** 検討しているが、現状必要数量の確保が難しく、また割高になる調達費用も保護者負担の給食では課題となる。しかし市内産の有機農産物の導入は食育の推進や地産地消に有効なので、学校行事や給食レストラン等で部分的ではあるが使用を考えていきたい。

(教育総務課)

公明党

質問者

中村 努

小松 勝子



持ち時間90分

こども基本法に則ったこども

施策を

◆保育園・児童館のエアコン設置について

**問** 猛暑の中で保育園、

児童館の遊戯室は熱中症アラートが出て利用不可となり、子どもにとつて居場所が限定され劣悪な環境にあった。9月に市内全児童館を調査したが、遊戯室へのエアコン設置は急務であった。設置の考えはどうか。



児童館遊戯室

**答** 保育園15園及び児童館8館の遊戯室へのエアコン設置を令和6年度に実施する。

(教育総務課)

◆0〜2歳児保育料無償化について

**問** 市長が本市の最重要課題とする理由と、職員の受け止めに温度差があるがどうか。

**答** 本市の出生率は1・30で長野県の1・43を下回る結果だ。子どもを望む誰もが安心して産み育てられる社会を実現しなければ、生産年齢人口の減少の加速、労働力不足による自治体の衰退を招く。0〜2歳の保育料無償化は将来にわたって子育て世代に選ばれる塩尻市を創造したいためである。乳幼児期は愛着形成を育む大切な時期であり、職員の中には、幼児期の子どもの育成への心配、保育園業務への不安があることも承知している。